



“あったかい心”をもつ
子どもに育てる

基本方針

- ①「思いやり」の気持ちを大切にします
- ②「生きる力」を大切にします
- ③「主体性」を大切にします
- ④「好奇心」が伸びる環境を大切にします
- ⑤「経験」「体験」を大切にします
- ⑥一人ひとりの「得意」を大切にします
- ⑦「ことば」の美しさ、楽しさを大切にします
- ⑧「地域とのかかわり」を大切にします



三豊市立 松崎地区就学前施設(仮称)

☎ 0875-83-2115

〒769-1102 香川県三豊市詫間町松崎 741-1

開所日 月曜日～土曜日
日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日を除く)

保育時間 7:30～18:30
延長保育 7:00～7:30、18:30～19:00
※土曜日は延長保育はありません。
※延長保育料金は1回につき100円となります(別途規定あり)。

対象 0歳児(生後3ヶ月)～5歳児

定員 120名(1号認定15名、2・3号認定105名)

1号認定	2号認定	3号認定
年齢 満3歳以上	年齢 満3歳以上	年齢 満3歳未満
保育の必要性 なし	保育の必要性 あり	保育の必要性 あり



令和8年度から新園舎での
運営開始となります！

三豊市立

松崎地区 就学前施設

(仮称)

MATSUSAKI AREA PRESCHOOL FACILITY



完成予想図

運営事業者(予定)



〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地 2-6-12
小学館ビル 5階

TEL:06-6485-8073 <http://hoiku.shopro.co.jp>

楽習保育®

「あそび・せいかつ」から「まなび」へ
小学館アカデミーでは「楽習保育®」
を大切にしています。

子どもが主体的に、楽しく意欲をもって「あそび」こと、
“せいかつ”することが子どもの感性や創造力・思考
力を育み、豊かな“まなび”に繋がっていきます。これ
が私たちの実践する、楽習保育® の考え方です。

一人ひとりの子どもの成長過程に寄り添い、声をかけ
ながら、興味や関心に応じて遊具や絵本を用意し、
保育環境を整えること。そして、「ほめて、はげまして、
ひろげる」こと(3つのH)で援助を深め、子どもたち
の育ち“まなび”を支えていきましょう。

楽習保育® 教育アドバイザー 鶴見大学短期大学部 教授 天野珠路先生



教育・保育活動

当園の特徴

リトミック

対象3~5歳



月2回 音楽に合わせて体を
動かすことで、リズム感や
音感を自然に身につけます。

体操

対象3~5歳



月2回 柔軟性、筋力、バラ
ンス感覚、持久力などを育て
ます。

地域との交流

対象全園児



年間を通して、地域交流を行っ
ています。地域の方と触れ、
社会性や協調性を育みます。

お茶のおけいこ

対象4~5歳



月2回 日本文化に親しみな
がら、礼儀や思いやりの心
を育てます。

ドラキッズを導入しています!

対象

2歳児~5歳児

年間35回

1回40分

小学館の幼児教室で行っている「ドラキッズ」を楽習体験として行っています。
子どもが夢中になるドラキッズプログラムを通じて7つの力を身につけます!



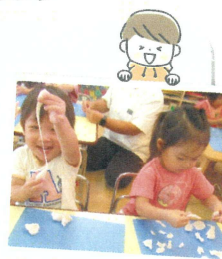
- 1 探究心
- 2 知的好奇心
- 3 コミュニケーション力
- 4 課題発見・解決力
- 5 思考力
- 6 表現力
- 7 基礎学力・学習週間



長年の経験により年齢に合わせた豊富な楽習教材で、
学ぶことが好きになる!楽しいから自ら取り組み夢中になる!
みんなで楽習体験をしましょう

【2歳児クラスの主な活動】

- 運動楽習やリズムミックなどさまざま
な体を動かす遊びを通した学び
- 知育楽習では語彙をふやし、手と指
を使った細かい動作をバランスよく
身につける



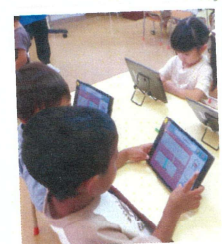
【3歳児クラスの主な活動】

- 生活習慣や学びの基礎を身につけ、
知的好奇心や探究心を広げる
- ワークシートを使って身近なテーマ
の図鑑にふれて、自分で調べ発表する



【4歳児クラスの主な活動】

- 子どもの「なぜ?」「どうして?」を
大切に夢中になれる探究楽習
- 発表活動を通じて自分の気持ちを
調節しながら表現するコミュニケー
ション力を育てる



【5歳児クラスの主な活動】

- 自分のいいたいことを伝える力、
相手の言葉を聞く力、相手を思い
やる心を育てる
- 自分が興味をもったことを探究
する楽しさを知り、知識を深める
- 計算の基礎を学び、文章の読み書きや音読で語彙
力・表現力を伸ばす



思考力教材・プログラミング

ピースを並べて思考力と創造力を
育む教材「シェイビー」で図形センスを養う

正三角形や正方形やひし形といった、対称な図形のピース
を使った思考力問題で、図形に対する豊かな感覚を育む
教材。54枚のピースを使ってお題となるシートに取り組む
ことにより『図形センスを磨く』。

図形センスを磨く大切さ

「図形」「立体」「空間認知」小学校でつまずきやすい
分野(高校の問題まで続く)最初の一步である幼少期
に楽しみ「楽しい!」とすることが大切です。